「関節リウマチ患者の骨折発生についての予測因子の探索」に関するお知らせ

このたび、以下の研究を実施いたします。

本研究は、病院 IRB の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

研究の概要について

1. 研究の対象となる情報

全国の医療機関での関節リウマチ患者さんの診療データをもとに作成した NinJa (国立病院免疫異常ネットワークが中心となり、国内多施設が参加する関節リウマチ患者データベース) の匿名化された情報を用いています。

2. 研究の目的

関節リウマチ患者さんの診療データ変化から骨折が発生しやすいタイミングを具体的に予測する 目的です。

3. 研究期間

病院長の許可後 ~ 2027年3月31日

研究に用いる試料・情報について

1, 試料・情報の内容

NinJa データベースから骨折を発生した患者を抽出します。

2. 試料・情報の取得方法

NinJa より提供された、個人が特定されない情報を用います。

3. 情報を利用する者(研究実施機関)

埼玉医科大学病院 整形外科·脊椎外科 教授 門野夕峰(研究責任者)

お問い合わせについて

ご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

埼玉医科大学病院 整形外科・脊椎外科 大学院生 新井由実

住所: 〒350-0451 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38 電話: 049-276-1238 (土日祝日を除く8:30~17:30)

〇研究課題名:関節リウマチ患者の骨折発生についての予測因子の探索

〇研究責任者:埼玉医科大学病院 整形外科·脊椎外科 教授 門野夕峰